



# 笑顔をつなぐ スマイルレールトリップ

## 田んぼアートへの思い



## 秋田の夏の風物詩

今年で10年目を迎える田んぼアート。稲も生長し、見頃を迎えました！ 7月～9月上旬にはくっきりと絵が浮かび上がり、車窓から1番美しく見えるよう設計されています。毎年地元住民の方々が田植えを実施する光景も印象的。電車が通ると作業の手を止めて手を振るこの光景が大好きです◎！ 稲の種類は茶・赤・橙・黄・緑・白の6色で、それぞれに特徴がある為、成長過程も考えながら作業を進めていくそうです。考えるだけでもとても緻密で難しい作業です。写真で見ても美しいですが、列車に乗りながら、里山の風景と併せて観ると感動も増しますのでも是非実際に足を運んでみて下さい♪



デザイナー  
みうらりえこ  
三浦梨恵子さん  
Three pear design

今年も田んぼアートのデザインを担当した三浦さん。「おだてえだまめモナカ」のパッケージを見た担当者から声がかかり、2017年から田んぼアートの原画を担当し今年で5年目になります。過去には季節の変化や秋田犬の成長などストーリー性のあるものも含め、様々なテーマに沿って原画を描いてきました。テーマに沿って、田んぼの形状や測量点、稲の色や特徴、車窓からの見え方などを考慮して原画を作ります。三浦さんは毎年田植えに参加しており、「地元住民の方々と一緒に田植えをすることで、感謝の気持ちと今後の制作意欲がより強くなります。」とお話してくれました。田んぼアートを楽しみにしている人がたくさん居て、見た人が笑顔になれる。素敵な繋がりを感じますね。見頃期間も長いので是非多くの人目に触れて欲しいと思います♪今から来年以降の田んぼアートが楽しみになりますね！

## 上桧木内駅 笑EMIと紙風船

冬の伝統行事「紙風船上げ」と秋田内陸線の「笑EMI列車」そして秋田が誇る「秋田犬」が一面に収まる贅沢なアートが見られました！キュートな秋田犬は見れば見るほど笑顔に見えてきて可愛くてたまりません！ホームに入ってくる列車と田んぼアートを1枚に収めたショットがオススメです♪背景の緑と青空も含めとても明るい気持ちにさせてくれます◎



## 角館～羽後太田 雪ん子



「雪ん子」とは子供の姿の雪の精をまとめた呼称のこと。雪ん子を見られるのも雪国ならではのすし、更に夏に現れるのは田んぼアートならではの。左の写真は6月中旬の様子。右の写真は7月に撮影したものです。写真でも色付きの変化がよく分かりますよね。



## 縄文小ヶ田駅



## 前田南～阿仁前田温泉



花の百名山に選ばれる森吉山の美しいお花と日本の滝100選第2位に選ばれる「安の滝」のアート。写真に納まなりきらない程の大きさに圧巻です！



## 阿仁合-小湊駅

「阿仁マタギと狩猟犬」こちらは縦に大きな絵なので、正面からのベストショットがなかなか難しい！ですが、この迫力。マタギの力強さも表現されていますよね。

北秋田市のふるさと大使「ハローキティ」と世界遺産登録で話題沸騰中の「伊勢堂岱遺跡」のマスコット「いせどうくん」のコラボレーション☆多まさに今行くべきスポット!!ホームの高さからでも十分綺麗に見ることができますのでドライブがてら訪れるのもオススメです♪

## 地域との繋がり



若松さん(写真中央右)

松本さんご夫婦(写真左二人)

上桧木内駅前の田んぼを提供している若松さんと地元住民の松本さんご夫婦にお会いしました。田んぼアートについてお話を聞くと、「毎年の楽しみ♪毎日の色付きの変化が楽しい。不思議と日に日に可愛く見えてくるんだ～◎」と素敵な笑顔でお話してくれました。田んぼを管理する若松さんは毎朝、この田んぼアートの田んぼだけは水の確認を1番にしているの。と笑いながらお話されていました。長い間この地で田んぼを見守ってきた皆さんの穏やかな優しい表情が忘れられません。おかげで田んぼアートの秋田犬もにっこり笑顔です♡こうした地元の方々の想いや協力があるからこそ美しい田んぼアート守られているのだと感じます。田んぼアートに関わる方々とお話を通して、今後もっと多くの場所で田んぼアートが見られたら良いなあなんて欲張った願望を抱いてしまいました。これからの更なる色の変化や稲刈りも楽しみです♪



若松さん、松本さんのご自宅前から見える田んぼアート